

第7回 精神障がいのある親とその子どもの支援に関する学習会

第7回目となりましたが、この学習会は、精神障がいを抱えながら子育てをされている親御さんへの支援、精神障がいのある親と暮らす子どもさんへの支援について、どんな風に関わっていけばよいだろうと参加者の皆さんと一緒に考える機会になれば…と毎年5月に開催しています。

厚生労働省にヤングケアラーを支援するためのプロジェクトチームが発足されるなど、若年介護者が注目され、精神障がいのある親と暮らす子どももケアラーとして認識されるようになってきました。でも、多くの子どもさんが子どもへの支援だけでなく、親への支援も行って欲しいと希望されています。支援に携わる機関の方々も、親・子への支援が両輪のように機能することが望ましいと思っても、両方の支援に取り組むことは難しいのが現状かと思えます。

コロナ禍の状況から対面での開催は難しいことが予測されるため、初回(2014年実施のプレ企画)に立ち戻り、親支援・子ども支援に携わる機関からそれぞれの取り組みをご紹介いただき、**他機関の取り組みから学ばせていただく学習会**の開催を企画しました。コロナ禍で、通常の活動が制限されている機関も多いと思います。コロナ禍での工夫点なども併せてご紹介いただければと考えます。

【開催日時】2021年5月23日(日)13:00～16:30 オンライン開催

【参加対象】精神障がいのある親とその子どもの生活や支援について考えたいと思っている方

【申し込み】5月15日(土)までに、①参加者氏名、②所属、③職種(立場)、④連絡先を下記のメールアドレスにご連絡ください。受付完了のメールを送らせていただきます。

☆ 取り組み紹介について

取り組み紹介をしていただける機関(個人での取り組みも可)の方は、5月1日(土)までに ①機関名、②取り組みの概要、③配布資料の有無(メールで事前に配信させていただく予定)を下記のメールアドレスにご連絡ください。

取り組み紹介を希望された機関の方々には、10分程度で取り組み紹介をさせていただく予定です。当日の発表時間や発表順などにつきましては、希望された機関数などを把握、調整した後、詳細をご連絡させていただきます。

プログラム(予定)

12:30～入室開始

13:00～13:10 学習会の説明とオリエンテーション

13:10～16:15 親支援・子ども支援に携わる機関から 取り組み紹介

16:15～16:30 次年度の予定

主催：親&子どものサポートを考える会
後援：特定非営利活動法人 地域精神保健福祉機構 (コンボ)
公益社団法人 全国精神保健福祉会 (みんなねっと)
鈴鹿医療科学大学
申し込み&：鈴鹿医療科学大学 看護学部 土田幸子
問い合わせ E-mail / sachiko@suzuka-u.ac.jp

皆さまのご参加をお待ちしております

